

ひたち野うしく小学校区タウンミーティング議事録

期 日 令和6年7月16日(火) 18:55～20:10

場 所 本庁舎第3・4会議室

1 市長挨拶

市長挨拶

2 市側及び行政区側出席者紹介

配布資料のとおり

3 市政情報のご案内

(1)日常の足の確保に向けた実証実験について(経営企画部政策企画課)

ひたち野西行政区)車両は一般車両を想定しているのか。また、ドライバーは一般市民にドライバーとなっていてただくものだと考えるが、まずは今回の実証実験をきっかけに、将来的には自動運転 EV 化を視野に入れているか。

経営企画部長)実際に自動運転 EV を運用している自治体では、バスの区間で無人運転を一部運用しているが、短い区間と認識している。また、EV 化にあたり様々な課題があったと把握しており、走行スピードをかなり遅く運行する必要があり渋滞が起こるなど、多々問題もあったと伺っている。牛久市としても、EV 化を一切検討しないわけではないが、まずは前段階として今回の実証実験を通じ、ドライバーの確保を含めて、より良い公共交通を目指していきたい。

ひたち野中央行政区)4市連携事業とのことだが、スマホ(アプリケーション)で配車の依頼を行うにあたり、取りまとめ作業は、牛久市が行うのか。もしくは、各市で受け連携するということか。

経営企画部長)4市がまとめて事業者へ委託し、4市それぞれがアプリを通じて依頼を受ける。

ひたち野中央行政区)単に牛久市内の移動だけではなく、他市町村への移動も可能か。

経営企画部長)ドライバーバンクは4市共通した事業者が一括して管理を行うが、運行区域は市ごとに異なり、つくば・土浦・下妻市は、路線バスの減便等に伴いその区間を補填するもの。牛久市は牛久市内を区域とし、うしタクの補完という運行形態であり、4市のどこにでも行けるものではない。

(2)茨城県南部の地震の被害想定とその備え(市民部防災課)

ひたち野西行政区)東日本大震災での、牛久市の被害状況はどの程度であったか。

市民部長)東日本大震災時の牛久市の震度は5強であった。全壊は 3 棟程度であったと認識している。多かった被害としては、屋根の瓦が落下した家屋が散見された。

ひたち野西行政区)大規模な災害となると、インフラ(水道、電気等)への被害が考えられる。被害想定には、そ

ういった被害が考慮されていない部分があると思われるがいかがか。

市民部長)茨城県の地震被害想定調査報告書では、インフラの情報については公表されていない。一方で、市としては施設の老朽化などの状況を加味しながら、断水した場合は(給水車による)給水作業や、飲料水兼用の貯水槽が市内に4か所(刈谷、田宮、みどり野、岡田小学校)あるため、そういった部分で備えている現状。

東狹穴行政区)牛久市における主な備蓄は、避難所利用者を考慮した数を備蓄しているのか。

市民部長)被害想定をもとに、その数値から備蓄を行っている。

東狹穴行政区)想定に対しては備蓄できているということによいか。

市民部長)はい。

東狹穴行政区)資料の被害想定には、半壊が1,600棟とあるが、東日本大震災時の半壊は何棟だったのか。

市民部長)半壊は104棟。

東狹穴行政区)東日本大震災よりも大規模な地震の被害想定であるが、例えば液状化等が起こった場合、耐震上の安全性と、液状化に対する耐性は一致しないと考えるが、そのような事象を踏まえた全壊・半壊の数値か。

市民部長)茨城県において、どのように計算し算出した棟数かは把握していない。ただし、報告書を拝見すると地域ごとのボーリングデータや、過去にあった大規模地震の被害から考えられているもののご理解いただきたい。

(3)クーリングシェルターの設置について(環境経済部環境政策課)

ひたち野中央行政区)クーリングシェルターの設置にあたり、実際に協力を希望している民間企業はあるのか。
また、期間および、施設管理についてはどのようにしていくのか。

環境経済部長)はじめに、民間企業でのクーリングシェルター設置については、契約の締結には至っていないが、ドラッグストアや大型商店に協力の声をいただいております。近日中に協定の締結式を執り行う予定。また、行政区からも集会所においてクーリングシェルター設置の協力希望をいただいている。

設置期間は4月第4水曜日(4月24日)から、10月第4水曜日(10月23日)まで。

管理方法については、開館の曜日・時間を決めておりますので通常通り開放していただき、利用希望者が来た際には受け入れていただく。

東狹穴行政区)クーリングシェルターの利用者は市民に限定しないものと解釈してよろしいか。

環境経済部長)はい。

4 行政区との意見交換

令和6年度タウンミーティングでは、各行政区より賜りましたご意見のうち、1件を抜粋して担当する部長より回答いたしました。その後、行政区の皆様より回答に対して、再度ご意見・ご質問等をいただいたものです。

なお、回答については、資料「R6 タウンミーティング意見・回答一覧」内、「意見に対する回答」に記載されておりです。

東端穴行政区-ID1「牛久市森林整備計画について」環境経済部長より回答いたしました。

東端穴行政区)「牛久市森林整備計画」には、森林の保健機能の増進に関する事項について、牛久城址、自然観察の森、岡見城址、小坂城址が記載されているが、一般の山林の整備へ発展していくのかお伺いしたい。

環境経済部長)森林環境譲与税を利用できる取り組みは、森林の整備・森林整備を担う人材の育成・木材業普及啓発・都市部と山間部が連携した事業、と用途が限定されている。ご質問の内容は、目的が森林保全のためとなるため、道路にはみ出した樹木等の伐採は該当しないように思うが、まだ新しい事業のため、今後の国の動向などを注視し、検討してまいりたい。

ひたち野西行政区-ID1「ひたち野うしく駅西口の整備」について、建設部長より回答いたしました。

ひたち野西行政区)すでに草刈りが行われているところもあり、迅速な対応ありがとうございました。しかしながら、例年夏の時期は雑草が鬱蒼と生い茂っている状況を見てきたので意見させていただいた。駅前は、市の玄関口であり、不特定多数の人にみられている場所である。駅前のみ、特別に草刈りを実施することは難しいものと思いますが、優先順位は考慮いただき、美観を保っていただきたい。

また、回答の中で、東口の平板ブロックの破損について、アスファルト舗装を実施しているとあるが、これは応急処置であり、最終的には平板舗装で仕上げるものと考えてよろしいか。

建設部長)舗装を実施した箇所については、舗装した上から平板ブロックに見えるような施工を進めることを検討している。これは、平板に戻した場合、同じ破損が起こる可能性があるため。

5 その他

ひたち野中央行政区)昨年より敬老会を実施しないようになったが、なぜ実施しないのか意見をいくつか受けている。今後どうなるのか。

保健福祉部長)敬老の日大会については、令和5年2月13日に区長会役員会にてご説明させていただき、行政区負担軽減や未加入者への公平性を考慮し、補助金を中止した。令和5年度からは市のお祝い品を復活させ、市が主体となり「市長メッセージ」及び「お祝い品」を贈呈している。名簿の取り扱いについても、個人情報保護法の改正を踏まえ、提供が難しくなっているため、令和5年度から実施方法を見直した。令和6年度も同様の形で実施を予定している。

ひたち野中央行政区)昨年度はクオカードが送られてきたとのことだが、もう少し渡し方を検討いただけないか。

保健福祉部長)75歳以上の方には、1,000円分のクオカードに市長メッセージを添えて送らせていただいた。今年度も同様にメッセージとともに記念品の送付を予定している。

東端穴行政区)信号機が樹木で隠れているところがある。また、県道の周辺の木が茂り見通しが悪くなっている。

市民部長)個別に現場を確認させていただきながら、対応させていただく。

午後8時10分 閉会